

スポーツやレクの楽しさを満喫 ～ごうどスポレクDAY 2019～

4月28日

4月28日(日)、ごうど中央スポーツ公園で「ごうどスポレクDAY2019」が開催され、約2,500人が参加しました。町内のスポーツ関係4団体で構成するスポーツ振興連絡協議会と町教育委員会の共催で2度目の開催となりました。

ごうどローズスタジアムで開催されたオープニングには、NHK Eテレ「おかあさんといっしょ」第10代目体操のお兄さんの佐藤弘道さんを招き、参加者とウォーキングや各種イベントに参加していただきました。会場内にはキッチンカーも軒を並べるなどグルメも充実、参加者は青空のもと、スポーツやレクリエーションを楽しみました。

また、今年度新しい種目として表紙に掲載しました「アジャタ」と呼ばれる「公式玉入れ競技」を行いました。通常の玉入れと違い、100個のアジャタボールをいかに速く籠にいれるかを競う競技です。興味のある方は、ごうどスポーツクラブにて貸出をしています。



▲オープニングの様子



▲2020年ねんりんピック開催種目「ティーボール」



▲レクリエーション囲碁ボールの様子

The Best Time



4月29日

子ども神輿を担ごう！ 「ひよしの里」春のイベント



ひよしの里主催の「春のイベント」が行われ、親子80名が参加しました。子どもたちは日吉神社において神輿担ぎを体験！

大きな掛け声を出しながら、神輿殿の周りを練り歩き、子どもたちは初めての体験に笑顔いっぱいでした。

5月5日

あおぞらの下、 芝生であそぼう！！



こどもの読書週間にちなんで「あおぞらの下、芝生であそぼう」が図書館で開催され、のべ200名の親子・家族が参加しました。図書館に設置したレール上を模型列車で走るミニ列車運転体験や芝生にかくれたばら菜さがし、ハーモニカの音楽つきお話会など、参加者はさまざまな体験や遊びを楽しみました。



グローバルGAP取得

「健康やさい村」(瀬古)が小松菜の生産で、食の安全性や環境に配慮した生産工程管理(GAP)の国際基準である「グローバルGAP」認証を取得しました。葉物野菜としては岐阜県で初めての取得です。

代表の北村毅さんは「従業員の安全面にも配慮しながら、効率の良い栽培を行っていき、更なる地域貢献にも繋げていきたい」と話しました。健康やさい村の小松菜は、県内外の市場に出荷されている他、町内の給食にも提供されています。

放課後に農業体験！！

5月13日



下宮区の方々が指導者となって、放課後、子どもたちにさまざまな体験や遊びの場を提供している下宮ばら教室(放課後子ども教室)で農業教室が開催されました。この日は公民館の隣にある畑において、サツマイモとスイカの苗の植え方を実際に体験しました。

天候に恵まれた暑い日でしたが、児童たちは「サツマイモとスイカが早く育ってほしい、早く食べたい」と収穫を楽しみに頑張りました。

グラウンド・ゴルフで交流！！

5月16日



「第7回ごうどグラウンド・ゴルフばら大会」がごうど中央スポーツ公園で開催されました。神戸町をはじめ近隣市町から363名が参加し、3グループに分かれ、親睦を深めながら日頃の練習の成果を発揮しました。

参加者は、「この大会は、町内外の多くの人と交流できる場なので、毎年楽しみにしています。」と話しました。グラウンド・ゴルフを楽しんだ後は、見ごろを迎えたばら公園いこいの広場を散策されました。

Super!!
Godo
Topics



緑のカーテン 設置活動！

5月20日



「ばらの里」で神戸幼児園の5歳児59名が、夏場の省エネ対策として役立つ「緑のカーテン」の設置活動を行いました。植えたのはアサガオと白いゴーヤの36株。園児たちは苗を優しく持って穴へそっと置き、優しく土をかぶせ、「大きくなあれ」と声をかけながら水やりをしました。